

経済学部 進学ガイダンス

2024年12月6日(金)

ガイダンスのアウトライン

1. 何を学ぶのか？
2. カリキュラムの特徴
3. 履修モデル
4. FAQ
 - 3学科はどう違うか？
 - 数学は必要か？
 - 演習には参加したほうが良いか？
 - 卒業論文は必修か？
 - プロアクティブ・ラーニング・セミナーとは？
 - 英語による授業は多いか？

参考資料

経済学部・経済学研究科の概要

<https://www.e.u-tokyo.ac.jp/kenkyuka/gaiyou.html>

- 沿革
- 組織
- 進路状況
- 国際交流
- 図書館

何を学ぶのか？

■ 「専門科目1」が多くを語る

- ミクロ経済学 I および II (ペア)
- マクロ経済学 I および II (ペア)
- 統計 I および II (ペア)
- 経営
- ファイナンス
- ゲーム理論
- 会計
- 経済史 I および II

何を学ぶのか？

■ 「専門科目1」

- 一部科目（今年度は「ゲーム理論」と「経済史Ⅱ」）を除き**2年次Aセメスタに駒場にて開講**
- 必要となる基礎知識を修得するための重要な科目
- **24単位中最低20単位以上**を修得する必要。
 - 必ずしも十分な「選択の余地」はない。
- 応募状況によるが、進学直後に行われるゼミナールの募集・選考において、「専門科目1」の成績は重視される傾向

何を学ぶのか？

■ ミクロ経済学

- ミクロ経済学 I および II →個々の経済主体の意思決定をモデル化（ゲーム理論含む）
- ゲーム理論→個々の経済主体の意思決定を選択の相互依存関係の中でモデル化

■ マクロ経済学

- マクロ経済学 I および II →集計された経済データ間をモデル化

■ 統計学

- 統計 I および II
 - 計量経済学による、データを用いた因果効果(causal effects)の評価
 - 証拠に基づく政策立案(Evidence Based Policy Making)

■ 経営

■ 会計

■ ファイナンス

■ 経済史

- 経済史 I および II

カリキュラムの特徴

■ 「専門科目1」の重視

- 多くの科目は「基礎から積み上げていく」必要あり.
- 専門科目1でつまずくと, つまづいた科目の知識を前提とするその他の科目の履修にもマイナスの影響.

■ 各学科ごとに「履修モデル」を準備

- <https://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/risyu-model.pdf>

令和元（2019）年度以前の経済学部進学者用

※令和2（2020）年度の経済学部進学者については、「国際貿易」は専門科目として開講しない。

※令和3（2021）年度以降の経済学部進学者については、「経済原論Ⅰ」「経済原論Ⅱ」「国際貿易」は専門科目として開講しない。

経済学科の履修モデル(参考)

1.カリキュラムの概要

経済学科では、経済分析の理論的枠組み、それを応用するための方法、および応用の結果として得られた知見に関する幅広く、体系的なカリキュラムを用意しています。

2.履修モデル

経済学科の学生は、自由に履修科目を選択することができますが、履修科目選択の際の参考に資するため、学生の主な関心の所在に応じた履修モデルを例示します。

3.卒業要件

経済学科を卒業するためには、専門科目1から20単位以上、専門科目2から18単位以上、その他を合わせて合計80単位以上の取得が必要です。詳細は『経済学部便覧』を参照して下さい。

分野	経済分析	単位	現代経済	単位	経済史	単位	統計学・計量分析	単位		
専門科目1	【基礎科目】 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 1302-02 ゲーム理論 1104-01 統計Ⅰ 1104-02 統計Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 1101-01 経済原論Ⅰ 1101-02 経済原論Ⅱ 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 1104-01 統計Ⅰ 1104-02 統計Ⅱ 1303-01 会計	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 1101-01 経済原論Ⅰ 1101-02 経済原論Ⅱ 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 1104-01 統計Ⅰ 1104-02 統計Ⅱ 1303-01 会計	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 1101-01 経済原論Ⅰ 1101-02 経済原論Ⅱ 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 1104-01 統計Ⅰ 1104-02 統計Ⅱ 1401-01 経済史Ⅰ 1401-02 経済史Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 1104-01 統計Ⅰ 1104-02 統計Ⅱ 1302-01 ファイナンス 1302-02 ゲーム理論	2 2 2 2 2 2 2 2
専門科目2	【基礎科目】 2201-01 日本経済Ⅰ 2201-02 労働経済Ⅰ 2201-03 都市経済Ⅰ 2201-04 国際経済Ⅰ 2201-05 産業組織Ⅰ 2211 国際貿易 2212 国際金融 2202-01 財政Ⅰ 2203-01 金融Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 2201-01 日本経済Ⅰ 2201-02 労働経済Ⅰ 2201-03 都市経済Ⅰ 2201-04 国際経済Ⅰ 2201-05 産業組織Ⅰ 2211 国際貿易 2212 国際金融 2202-01 財政Ⅰ 2203-01 金融Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 2201-01 日本経済Ⅰ 2201-02 労働経済Ⅰ 2201-03 都市経済Ⅰ 2201-04 国際経済Ⅰ 2201-05 産業組織Ⅰ 2211 国際貿易 2212 国際金融 2202-01 財政Ⅰ 2203-01 金融Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 2201-01 日本経済Ⅰ 2201-02 労働経済Ⅰ 2201-03 都市経済Ⅰ 2201-04 国際経済Ⅰ 2201-05 産業組織Ⅰ 2211 国際貿易 2212 国際金融 2202-01 財政Ⅰ 2203-01 金融Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 2201-01 日本経済Ⅰ 2201-02 労働経済Ⅰ 2201-03 都市経済Ⅰ 2201-04 国際経済Ⅰ 2201-05 産業組織Ⅰ 2211 国際貿易 2212 国際金融 2202-01 財政Ⅰ 2203-01 金融Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2
大学院との合併科目	【発展科目】 4015 経済学のための数学 2110 メカニズムデザイン	2 2					【発展科目】 4015 経済学のための数学 2110 メカニズムデザイン	2 2		
専門科目3・4 学部のみ科目			【基礎科目】 3320 雇用システムⅠ 3317 フード・システムⅠ	2 2	【基礎科目】 3308-01 日本経営史Ⅰ 3317 フード・システムⅠ	2 2	【基礎科目】 3320 雇用システムⅠ 3317 フード・システムⅠ	2 2		
大学院との合併科目							【発展科目】 保険数理Ⅰ 金融機関のリスク管理	2 2		
選択科目	学部のみの科目	【基礎科目】 4116 計量経済学Ⅱ 4501 経済データ分析 4232 日本経済Ⅱ 4236 労働経済Ⅱ 4237 都市経済Ⅱ 4239 開発経済Ⅱ 4235 産業組織Ⅱ 4233 財政Ⅱ 4234 金融Ⅱ 4202 政府間財政	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 4116 計量経済学Ⅱ 4203 社会保障 4206 中国経済 * 産業事情「***」 4239 開発経済Ⅱ 4235 産業組織Ⅱ 4233 財政Ⅱ 4234 金融Ⅱ 4117 現代資本主義論Ⅱ 4232 日本経済Ⅱ 4072 フード・システムⅡ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 4422 近代日本経済史Ⅱ 4421 現代西洋経済史Ⅱ 4401 経済思想史 4116 計量経済学Ⅱ 4233 財政Ⅱ 4234 金融Ⅱ 4239 開発経済Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2	【基礎科目】 4118 数理統計Ⅱ 4235 産業組織Ⅱ 4232 日本経済Ⅱ 4236 労働経済Ⅱ 4152 経済統計 * 統計関係の少人数講義	2 2 2 2 2 2	
大学院との合併科目	【発展科目】 4012-01 上級ミクロ経済学Ⅰ 4012-02 上級ミクロ経済学Ⅱ 4013-01 上級マクロ経済学Ⅰ 4013-02 上級マクロ経済学Ⅱ 4068 上級開発経済 4028 上級国際貿易論 5026 上級国際金融論 4056-01 上級計量経済学Ⅰ 4056-02 上級計量経済学Ⅱ 5701 数学Ⅰ 5702 数学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【発展科目】 4019 経済学方法論 4050 政治経済学 4020 上級経済学論 4056-01 上級計量経済学Ⅰ 4056-02 上級計量経済学Ⅱ 4029-01 上級国際経済Ⅰ 4029-02 上級国際経済Ⅱ 4030-01 上級日本経済Ⅰ 4030-02 上級日本経済Ⅱ 4075 雇用システムⅡ 4422 近代日本経済史Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	【発展科目】 4041 近代日本経済史Ⅰ 4081 上級日本経済史Ⅱ 4042 上級西洋経済史Ⅱ 4042-02 上級西洋経済史Ⅱ 4082 上級アジア経済史 4048 経済史経営史研究入門 4706 経営史Ⅱ 4077 日本経営史Ⅱ 4072 フード・システムⅡ 4075 雇用システムⅡ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	【発展科目】 5701 数学Ⅰ 5702 数学Ⅱ 4051 応用統計 4180 多変量解析 4056-01 上級計量経済学Ⅰ 4056-02 上級計量経済学Ⅱ 4162-01 上級数理統計Ⅰ 4162-02 上級数理統計Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2		

履修モデル

令和元（2019）年度以前の経済学部進学者用

※令和2（2020）年度の経済学部進学者については、「国際貿易」は専門科目として開講しない。

※令和3（2021）年度以降の経済学部進学者については、「経済原論Ⅰ」「経済原論Ⅱ」「国際貿易」は専門科目として開講しない。

経営学科の履修モデル(参考)

1. カリキュラムの概要

経営学科では、企業のマネジメントにかかわる理論や方法に関する教育を中心に据え、21世紀の産業界を様々なかたちで支えるリーダーの育成に取り組みます。経営戦略や経営組織、経営管理、人事労務、商品開発、マーケティング、グローバル経営、技術・情報経営、財務の方法や資産の運用・調達に関する理論的方法とその実践的問題、会計制度の現状とその歴史的推移、商業経営の事情、企業経営に関する歴史的研究などがここで教育される主なテーマです。

2. 履修モデル

経営学科の学習の目安となる科目体系は以下のとおりですので、履修の参考にしてください。

3. 卒業要件

経営学科を卒業するためには、専門科目1から20単位以上、専門科目3から18単位以上、その他を合わせて合計80単位以上の取得が必要です。詳細は『経済学部便覧』を参照して下さい。

分野	■	■			
専門科目1	【基礎科目】 1301-01 経営 2 1302-01 会計 2 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 2 1104-01 統計Ⅰ 2 1104-02 統計Ⅱ 2 1302-01 ファイナンス 2	【関連科目】 1101-01 経済原論Ⅰ 2 1101-02 経済原論Ⅱ 2 1102-01 マクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 マクロ経済学Ⅱ 2 1302-02 ゲーム理論 2 1401-01 経済史Ⅰ 2 1401-02 経済史Ⅱ 2			
専門科目3 学部だけの科目	3300-01 経営科学Ⅰ 2 4311-01 国際経営Ⅰ 2 3316 ICTマネジメントⅠ 2 3114-01 技術経営Ⅰ 2 3317 フード・システムⅠ 2 3318 グローバル・ベンチャリングⅠ 2 3319 生産システムⅠ 2 3320-01 経営戦略Ⅰ 2 3320-02 雇用システムⅠ 2 3300-01 経営史Ⅰ 2 3300-02 日本経営史Ⅰ 2 3307-01 マーケティングⅠ 2 3321 経営管理Ⅰ 2 3300-01 財務会計Ⅰ 2 3310-01 管理会計Ⅰ 2 4706 経営財務Ⅰ 2	2102-01 計量経済学Ⅰ 2 2204-01 産業組織Ⅰ 2 2211 国際貿易 2 2212 国際金融 2			
大学院との合併科目	【発展科目】 4015 経済学のための数学 2				
選択科目 大学院との合併科目	【発展科目】 4071 経営管理Ⅱ 2 4352 グローバル・ベンチャリングⅡ 2 4353 ICTマネジメントⅡ 2 4072 フード・システムⅡ 2 4073 生産システムⅡ 2 4074 経営戦略Ⅱ 2 4075 雇用システムⅡ 2 4076 経営史Ⅱ 2 4077 日本経営史Ⅱ 2 4078 マーケティングⅡ 2 4079 経営科学Ⅱ 2 5031 国際経営Ⅱ 2 5032 技術経営Ⅱ 2 5568 財務会計Ⅱ 2 5569 管理会計Ⅱ 2 4033 経営管理特論 2 4034 経営戦略特論 2 4351 生産管理特論 2 4070 技術・オペレーション管理特論 2				

履修モデル

令和元（2019）年度以前の経済学部進学者用

※令和2（2020）年度の経済学部進学者については、「国際貿易」は専門科目として開講しない。

※令和3（2021）年度以降の経済学部進学者については、「経済原論Ⅰ」「経済原論Ⅱ」「国際貿易」は専門科目として開講しない。

金融学科の履修モデル(参考)

1. カリキュラムの概要

金融・経済・社会の仕組みに関する理解、経済理論の知識、経済学的な思考能力、戦略構想力を持った人材を養成することを目的として、経済学、会計学のディシプリンを理論的基盤にした金融教育を行うとともに、金融界と協力して実践的教育にも力を入れています。

2. 履修モデル

金融学科での学習の目安となる科目体系は以下のとおりです。履修の参考にしてください。

3. 卒業要件

金融学科を卒業するためには、専門科目1から20単位以上、専門科目4から18単位以上、その他を合わせて合計80単位以上の取得が必要です。詳細は『経済学部便覧』を参照して下さい。

分野	資産運用と金融工学 単位	企業財務・企業会計 単位	金融システム分析 単位	マクロ金融政策 単位	
専門科目1	【基礎科目】 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 2 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 2 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 2 1104-01 統計Ⅰ 2 1104-02 統計Ⅱ 2 1301-01 経営 2 1302-01 ファイナンス 2 0302-02 ゲーム理論 2 1303-01 会計 2	【関連科目】 1101-01 経済原論Ⅰ 2 1101-02 経済原論Ⅱ 2 1401-01 経済史Ⅰ 2 1401-02 経済史Ⅱ 2 1104-01 統計Ⅰ 2 1104-02 統計Ⅱ 2 1301-01 経営 2 1302-01 ファイナンス 2 0302-02 ゲーム理論 2 1303-01 会計 2	【基礎科目】 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 2 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 2 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 2 1104-01 統計Ⅰ 2 1104-02 統計Ⅱ 2 1301-01 経営 2 1302-01 ファイナンス 2 0302-02 ゲーム理論 2 1303-01 会計 2	【基礎科目】 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 2 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 2 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 2 1104-01 統計Ⅰ 2 1104-02 統計Ⅱ 2 1301-01 経営 2 1302-01 ファイナンス 2 0302-02 ゲーム理論 2 1303-01 会計 2	【基礎科目】 1102-01 ミクロ経済学Ⅰ 2 1102-02 ミクロ経済学Ⅱ 2 1103-01 マクロ経済学Ⅰ 2 1103-02 マクロ経済学Ⅱ 2 1302-01 ファイナンス 2 0302-02 ゲーム理論 2 1104-02 統計Ⅱ 2
専門科目4 学部のみ	【基礎科目】 5503 デリバティブ 2 4806-01 プログラミング 2 4706 経営財務Ⅰ 2 2204-01 産業組織Ⅰ 2 2202-01 財政Ⅰ 2 2102-01 計量経済学Ⅰ 2 2105-01 数理統計Ⅰ 2 3302-01 経営戦略Ⅰ 2	【関連科目】 2102-01 計量経済学Ⅰ 2 2105-01 数理統計Ⅰ 2 2202-01 財政Ⅰ 2 2204-01 産業組織Ⅰ 2 2211 国際貿易 2 2212 国際金融 2 3302-01 経営戦略Ⅰ 2 3303-01 財務会計Ⅰ 2 3310-01 管理会計Ⅰ 2 4706 経営財務Ⅰ 2 4806-01 プログラミング 2 5503 デリバティブ 2	【基礎科目】 2204-01 産業組織Ⅰ 2 2202-01 財政Ⅰ 2 2102-01 計量経済学Ⅰ 2 2105-01 数理統計Ⅰ 2 3302-01 経営戦略Ⅰ 2 4806-01 プログラミング 2 5503 デリバティブ 2	【基礎科目】 2202-01 財政Ⅰ 2 2211 国際貿易 2 2212 国際金融 2 2204-01 産業組織Ⅰ 2 2202-01 財政Ⅰ 2 2102-01 計量経済学Ⅰ 2 2105-01 数理統計Ⅰ 2 3302-01 経営戦略Ⅰ 2	
大学院との合併科目	【発展科目】 4703-01 保険数理Ⅰ 2 4753 金融機関のリスク管理 2 4015 経済学のための数学 2	【発展科目】 4015 経済学のための数学 2 4753 金融機関のリスク管理 2	【発展科目】 2110 メカニズムデザイン 2 4015 経済学のための数学 2	【発展科目】 4015 経済学のための数学 2 4753 金融機関のリスク管理 2	
選択科目 学部のみ	【基礎科目】 5705 商法(1) 2 5708 商法(2) 2 5709 商法(3) 2	【関連科目】 4234 金融Ⅱ 2 4235 産業組織Ⅱ 2 4233 財政Ⅱ 2	【基礎科目】 4235 産業組織Ⅱ 2 4233 財政Ⅱ 2	【基礎科目】 4234 金融Ⅱ 2 4235 産業組織Ⅱ 2 4233 財政Ⅱ 2	
大学院との合併科目	【発展科目】 5570 数量ファイナンスⅠ 2 5567 数量ファイナンスⅡ 2 5571 上級デリバティブ 2 5565 上級デリバティブ演習Ⅰ 2 5564 実証ファイナンス 2 5562 保険数理Ⅱ 2 5563 保険数理Ⅲ 2 5573 インベストメント 2	【発展科目】 5568 財務会計Ⅱ 2 5569 管理会計Ⅱ 2 5564 実証ファイナンス 2 5570 数量ファイナンスⅠ 2 5573 インベストメント 2 5567 数量ファイナンス特論Ⅰ (証券投資理論と実務) 2	【発展科目】 5021 ビジネスエコノミクス 2 5022 金融システム論 2 4074 経営戦略Ⅱ 2	【発展科目】 5023 金融政策 2 4074 経営戦略Ⅱ 2	

■ (Q) 3学科はどう異なるのか？

- 専門科目2（経済学科），専門科目3（経営学科），専門科目4（金融学科）から**18単位以上**を履修
- 専門科目2～4で配置科目が異なるので，学科ごとに履修しなければならない科目が異なる．
- それ以外は，学科間の違いは殆ど無い（いずれも専門科目1は**20単位以上**、総単位数はいずれも**80単位以上**を履修）
- 転学科も認められている（1回のみ）．
- 演習（ゼミ）に関しては学科にとらわれず選択することができる（自分の演習に応募してきた学生がどの学科に所属しているのかを意識する教員は少ないと思われる）．

■ (Q) 数学は必要か？

- 専門科目1（24単位のうち20単位以上必修）においては、以下が数学を必要とすると考えられる。
 - ミクロ経済学 I および II
 - マクロ経済学 I および II
 - 統計 I および II
 - ファイナンス
 - ゲーム理論
- 専門科目2・3・4共通の科目として
 - 計量経済学 I

■ (Q) 数学は必要か？ (cont.)

- 専門科目1の多くは、専門科目2~4の前提になる科目 (←積み重ね型の学問体系)
 - 例えば、ミクロ経済学やマクロ経済学は、その応用科目である「財政」「金融」「都市経済」「産業組織」「開発経済」「国際経済」などを学ぶための前提科目として位置づけられる。
- その意味において、専門科目2~4の多くは数学を必要とする科目といえる。
- 特定の分野に興味がある場合、結果的に、数学を特に必要としない科目選択だけ (専門科目1以外) で卒業することは可能かもしれない。

■ (Q) 数学の知識は必要か？ (cont.)

– 微分と積分 (解析)

■ 制約付きの最適化問題

– e.g., 特定の予算のもとでの最適な消費量の決定

– e.g., 特定の生産量を達成するために最小の費用を達成する選択の決定

– 確率論

– 推測統計→計量経済学, 統計・数理統計

– 確率過程→数理ファイナンス

– 不確実性の分析→ミクロ・マクロ経済学

– 行列 (線形代数)

– レベルによる. 多変量・多次元のモデル・データを表記する際に便利

■ (Q) 演習には参加したほうがよいか？

- 本郷進学後は、駒場の語学クラスに相当する「場所」がない。
- サークルなどを別にして「居場所」を確保するという意味においても所属したほうがよいかも。
- 立ち講義と演習では議論できる範囲や深さが異なる場合があり、学習内容を深めるという観点からも、演習・少人数講義への参加に意味はある。
- 最大2つの演習が履修可（少人数講義は制限なし）。
- 教員の履修許可が必要で、通常は選考を経て履修するため、第1希望の演習・少人数講義が履修できるとは限らない。

■ (Q) 卒業論文は必須ですか？

- 学部としては推奨しているが、必須ではない。
- 卒業論文の執筆を必須とする演習もある。
- 論文提出数（実績）はそれほど多くない。
- 優秀な卒業論文は「特選論文」に選出され、さらに秀でた論文には「大内兵衛賞」が与えられる。
- 卒業論文届が必要（提出時期に注意。特に留学するときなど）
- 卒論はオンライン（pdf形式）で提出する。

■ (Q) プロアクティブ・ラーニング・セミナー？

- 学生が自主的に選んだ研究テーマについて報告・討論を行い、その結果をレポートの形でとりまとめる活動に対し、単位を付与するしくみ。
- 「受け身」ではない学習を推奨する目的で設定されており、在学期間中に4単位までの修得が可能。

■ (Q) 英語による科目は多いですか？

- 現時点において、学部固有の科目（=大学院合併ではない科目）のほとんどは日本語で提供.
- なお大学院との合併科目は英語によるものも少なくない（大学院では、留学生を対象とする、英語のみで修了可能なプログラムが存在するため）.